



聞こえにくさを改善して、 日常生活をより良いものにしてみませんか？

最近聞き間違いが多い、聞き返すことが多いということはありませんか？
もしかしたら、聴力低下が関係しているかもしれません。日頃から耳のケアを行い、毎日をより良いものにしましょう！

耳の変化は気づきにくい！



加齢性難聴とは：加齢によって起こる難聴で、年齢以外に特別な原因がないもの

*症状

「言葉が聞き取りづらい」
「聞き分けが難しい」
「雑音の中から聞きたい音を聞き取れない」



聴力は
徐々に低下することが多いため、
自分では気づきにくい！



聞こえにくさは認知機能低下の原因に！？

【聴力低下による認知機能への影響】

そのままにしておくと…

難聴

早めにケアをすると…

コミュニケーションの不足

コミュニケーションの活性化

活動・交流の低下

活動・交流の増加

心理的・精神的孤立

心理的・精神的安定

認知機能の低下

いきいきとした生活



**早めの対策が
大切です！**

耳のケア、まずはここから！

聞こえが悪くなくても、
定期的（年1回）に耳鼻科を受診して聴力検査を受けましょう！



耳鼻科を受診することで、正しい聴力を測定することができます。定期的に聴力検査をすることで聴力低下を早期発見できます。

聴力低下が疑われた場合、補聴器の装着をご検討ください

また、聞こえにくさの原因として他の病気が隠れていることもあります。



補聴器に関するさまざまな疑問

1 補聴器を作るには、まずはどこへ行けばいいの？

まずは耳鼻科を受診しましょう。医師の指導のもと、補聴器の購入をご検討ください。



2 補聴器って何がいいの？

補聴器を使うことで、これまで聞こえなかった音や会話が聞き取りやすくなりコミュニケーションが活性化します。

3 補聴器は目立つでしょ？

現在は目立たない補聴器が増えています。お店で実際にご試着してみることをおすすめします。



4 補聴器の種類、値段は？



耳の穴に入れるタイプの補聴器。価格は約10万円～。

耳穴型オーダーメイド補聴器



耳にかけて使うタイプの補聴器。価格は約7万円～。

耳かけ型補聴器

5 作ったらすぐに使えるの？

作ったらすぐに使えるわけではありません。その人に合った補聴器に合わせるために、**ある程度の時間が必要です。**

6 補聴器は片耳だけでいいの？

補聴器は両耳装着がおすすめです。両耳装着することにより、**騒音下での聞き取り、音の方向、言葉の聞き取りが良くなります。**